

**Malachi 3:8-12**  
**Steven Niksarian**  
**Sendai Zion Church, Sendai, Japan**  
**May 27, 2012**

---

Today I would like to continue the series on the book, "The Blessed Life."

今日は、「祝福された人生」というシリーズでの二回目のメッセージをしたいと思います。

**Do you remember the relative that I shared about in my last sermon? The relative who is very frugal with her money and only gives presents that are things that she has received for free?**

この間のメッセージの時に、お話した しんせきの話を覚えていますか？せつやくしすぎる人で、ほかの人にあげるものは、自分が、ただでもらったものだという人の話でしたが、

**Today I would like to tell you a story about a different relative. I have all kinds of interesting relatives!**

今日も、べつのしんせきについての話をしたいと思います。

私には、いろいろな、おもしろいしんせきがありますよ。

**This particular family is a very nice, fun family.**

今日、お話するしんせきかぞくは、とてもすてきな、おもしろいかぞくです。

**The cousins and relatives usually gathered at my family's home each year for Christmas.**

毎年のクリスマスには、いとこや、しんせきが、ふだんは、私の家で、あつまってきていました。

**One time they came over for Christmas, and they walked into our house with lots of presents.**

あるクリスマスに、このすてきなしんせきのかぞくは、たくさんプレゼントをもって、来てくれました。

**They brought gifts for my sister and I. They brought a gift for the family. The mother had cooked and brought food for the meal.**

私とあねのために、また、かぞくみんなのためにも、べつなプレゼントをもってきてくれて、このかぞくのお母さんは、りょうりも、つくって、もってきてくれました。

**The last gift that they gave us was two books that were wrapped with a very beautiful ribbon.**

さいごに、わたされた プレゼントは、きれいなリボンでむすんだ、2さつの本でした。

**We looked closely at the two books and realized that they were books that my dad had lent them a long time ago.**

この2さつの本2をよく見ると、父が、このしんせきかぞくに、ずっと前に、かしてあげた本だったのです。

**As a joke, they had wrapped them with ribbon as a present and were returning the two books. We all laughed a lot because it was funny.**

ながい間かりていた本を、じょうだんで、プレゼントのように、きれいなリボンでむすんで、かえしてよこしたので、おもしろくて、私たちみんなは、わらいました。

**When we first saw it, it looked like they were giving us a present, but they were really returning what belonged to my father, and the way that they finally returned it was very amusing so we all had a good laugh.**

さいしょに見た時には、プレゼントだと思いましたが、ただ、父のものをかえした だけでした。そのかえし方が、おもしろくて、みんなわらったのです。

**Of course my father was not mad that they returned it late.**

本をかえすのが、おそくても、もちろん、父は、おこりませんでした、

**Did you ever lend something to someone and they didn't return it?**

みなさんは、自分のものを、誰かにかして、かえってこなかった時がありますか？

**When they don't return when they promised, you start to wonder if they're really going to return it.**

約束した時まで、かえってこないと、「あいてが、わすれているのかな。本当にかえしてくれるかな」と心配になりますよね。

**And the longer they don't return it, the longer it bothers you.**

時間がたてば、たつほど、きになってきますよね。

**Have you ever lent someone money and they didn't return it when promised?**

誰かに、お金をかして、約束の時まで、かえってこなかったことがありますか？

**Especially if it's a lot of money, it can really bother you and it can really get you mad.**

とくに、きんがくが多いと、いらいらしたり、おこりたい気持ちにも、なると思います。

**Even if you don't want to get mad, when someone doesn't return money that belongs to you, you get mad.**

おこりたくないと思っても、自分のお金がかえってこないとどうしても、そういう気持ちになりますよね。

**We're going to open our Bibles in just a minute, and we are going to read a passage in the Bible where God is mad.**

これから、今日の聖書のかしよを読みますが、今日は、神様がおこっておられるというところを読みたいと思います。

**The reason that God is mad is because the people have not returned what belongs to Him.**

神様がおこられる理由は、そのころの人たちが、神様のものを神様におかえし しないということです。

**Let's turn to Malachi 3:8-12.**

マラキ 3 : 8-12 を開いて下さい。

**Malachi is the very last book of the Old Testament so it's very easy to find. (Read.)**

マラキは、旧約聖書の一番さいごにあるので、とてもみつけやすいです。(読む。)

**When someone doesn't return something that is borrowed, you can say that that person has robbed.**

かりたものをおかえしないと、それは、ぬすんでしまったことになります。

**Is it possible for a person to rob God? That's what it asks in verse 8.**

**"Will a man rob God?"**

神様のものをぬすむことができるでしょうか？ 8節には、つぎの質問が書いてあります。「人は神のものをぬすむことができますか。」

**Then the people asked God, suprisedly, "How do we rob you?"**

そして、人々は、おどろいて、神様に、「どのようにして、私たちはあなたのものをぬすんだでしょうか」と聞きました。

**God answered. "In tithes and offerings."**

神様は、このように、答えておられました。「それは、十分の一とほうのうぶつによってである。」

**When the people didn't tithe, they were stealing from God.**

十分の一をささげないということは、神様から、ぬすむことになっていたのです。

**We may ask, "How are we stealing from God when we don't tithe.**

「十一けんきんをしないということは、どうして、神様からぬすむことになるのだろうか？」と思うかもしれません。

**The answer is said the last message that I preached so I will say it one more time. The Bible teaches in many, many places to offer the firstfruits to Him. The firstfruits belong to God.**

答えは、この間のメッセージでも言いましたが、もういちど言います。聖書のたくさんのところで、はつものを神様にささげるということを教えています。はつものは、神様のものだからです。

**The Bible also teaches that the amount of one tenth as what we should offer to God.**

そのはつものの中から、神様にささげる分は、十分の一だということを、聖書では教えています。

**I think that everyone understands that tithe means 10%.**

みなさんは、十一けんきんは、10パーセントだということをごぞんじだと思えます。

**The tithe, this 10% belongs to God, so we should never feel pride like we are making a sacrifice by giving to God.**

十分の一は、神様のものですから、私たちは、プライドをもったり、ぎせいはらっていると信じながら、神様にささげてはいけません。

**It belongs to Him therefore we should not take pride in this.**

神様のものですから、プライドをもっては、いけません。

**My relatives made a joke out of returning books, by making them seem like they were giving us a gift.**

私のしんせきが、本をかえす時に、プレゼントのようにラッピングをしたのは、じょうだんでした。

**They did it as a joke, therefore it was funny. But if they wrapped the books that they borrowed as a present and seriously acted like it was a gift, it would definitely be strange?**

じょうだんだっだから、おもしろかったのですが、本をかえす時に、まじめに、「どうぞ、これは、プレゼントです」と言ったら、ぜったいにへんでしょう？

**In the same way, it would be like we take pride in our obedience and offer our tithe to God as a great sacrifice.**

同じように、もし、私たちが、教えにしたがって、十一けんきをささげる時に、ちょっとプライドをもったり、大きなぎせいはらうという気持ちで、神様にささげるのも、へんだと思えます。

**The tithe belongs to God, therefore we shouldn't take any pride in offering to Him.**

十分の一は、神様のものですから、プライドをもってささげては、いけません。

**We should think of it as we are returning what belongs to Him.**

十一けんきんをするのは、神様のものをおかえしすると考えた方がいいと思えます。

**Another thing that I explained last time, that Robert Morris explains so well in his book is that the tithe is the first 10%.**

この間のメッセージで話したことですが、モリス先生が、本の中で、分かりやすく教えているもう一つのこと、私たちの十一けんきんは、一番さいしょの10パーセントだということです。

**In other words, we don't pay our rent, our bills, spend money on food and then give to God from the leftover.**

というのは、さいしょにやちんをはらって、それから、電気代とか、しょくりょうひんにつかって、のこりの分からけんきんをするということではありません。

**We don't give our offering to God from the leftover amount.**

のこりの分からは、神様にささげません。

**Our tithe is the first thing that we do with our paycheck.**

おきゅうりょうの一番さいしょにつかう分は、私たちがささげる十一けんけんですね。

**Let's look at verse 9 together. In verse 9, it says, "You are under a curse - the whole nation of you - because you are robbing me."**

いっしょに、9節を見てみましょう。「あなたがたは、のろいを受けている。このたみぜんたいがぬすんでいる」と書いてあります。

**This sounds harsh, but can God bless the people, if they are disobeying Him and not tithing?**

ひどいように聞こえるかもしれませんが、人々が神様にしたがわなないで、十分の一をささげていなかったら、神様は、祝福して下さいますか？

**God doesn't reward disobedience.**

神様は、したがわなないことには、むくいて下さらないでしょう。

**When we obey God, can receive His blessing. When we don't obey what is written in the Bible, how can we expect God's blessing?**

神様にしたがったら、祝福を受けることができますが、したがわなかったら、神様の祝福は、きたい出来ないのです。

**Even though this is a passage in which God is angry, He quickly promises us His grace in verses 10, 11 and 12.**

今日読んだかしょで、神様はおこっておられますが、10節から12節では、すぐに、神様は恵みを約束して下さっています。

**I think verse 10 is especially beautiful and shows that God wants to bless us.**

10節は、とくにきれいで、神様が私たちに祝福したいと思っておられることをあらわしていると思います。

**It says, "And see if I will not open the floodgates of heaven and pour out so much blessing that you will not have room enough for it."**

「わたしがあなたがたのために、天のまどを開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐがどうかをためしてみよ」と書いてあります。

**To me this is a wonderful image. God opens the floodgates of heaven and pours out blessing on our lives.**

私にとって、これは、すばらしいイメージです。神様は、天のまどをひらいて、私たちの生活の上に祝福を注いで下さるのですよ。

**But, He only does this when we obey. Specifically, when we offer our 10% to Him, He blesses the rest of the 90%.**

でも、私たちがしたがう時にしか、祝福していただきません。ぐたいてきにいうと、神様に十分の一をささげたら、のこりの90%を祝福して下さるということです。

**We usually spend the 90% on living expense, family, saving for the future. So God will bless the things on which we spend the 90%. He will bless our lives, our families, and our future.**

のこりの90%の分は、ふだん、生活のため、かぞくのため、また、しょうらいのためのお金ですから、神様は、そののこりの90%の分をつかうためのものとして祝福して下さいます。私たちの生活や、かぞくや、しょうらいのことも、祝福して下さるのです。

**If we want even more blessings, we can offer to Him from the 90% as well.**

私たちは、もっともっと祝福されたいと思ったら、そののこりの90%の中からも、ささげてもいいですよ。

**It doesn't say in the Bible that we have to give *only* 10%. Of course we can give beyond 10%.**

聖書には、十分の一だけ、ささげないと書いてありません。もちろん、10%以上でも、ささげることが出来ます。

**We can more give more to the church, or to missions groups to help share the Gospel, to Christian relief organizations, etc...**

教会に、または、でんどうの働きのために、また、クリスチャンしえんだんたいなどに、もっと、もっとけんきんをしてもいいのです。

**We can use our money to help enlarge the Kingdom of God. When we do this, God blesses what we give.**

神様の国がひろがるために、お金をつかえば、神様は、そのお金を祝福して下さいます。

**I would like to close by telling you one of the amazing stories that Robert Morris shares in his book.**

メッセージの終わりに、モリス先生が書いた、びっくりするほどすばらしい話の一つを今みなさんにお話したいと思います。

**If some of you already read this story, please forgive me. It's a great story and a great lesson for us, so allow me to tell it.**

この話を読んだことがある方いたら、すみません。本当にべんきょうになるすばらしい話ですから、どうぞ聞いて下さい。

**When Robert Morris and his wife first got married many years ago, they had very little money.**

ずいぶん前に、モリス先生がけっこんした時に、お金があまりなかったそうです。

**He was saved after he got married and at that time his salary was only about \$600/month.**

けっこんしたあと、救われて、そのころ、毎月のおきゅうりょうは、だいたい6万円だったそうです。

**They only went out to eat once-a-month.**

月に一回だけ、おくさんと2人で外食していました。

**He had just become a Christian so he was eager to share the gospel with others and he wanted to share the gospel with the waitress at the restaurant.**

そのときは、クリスチャンになったばかりなので、ほかの人たちに福音を伝いたい気持ちがつよくて、レストランで働いているウエイトレスにも、福音を伝えたいと思っていました。

**One night when they went out to dinner, he thought, "If only my wife orders a meal and I don't order a meal, I could take that money and leave it as a very generous tip to give with the waitress, along with a Christian tract."**

ある日、レストランに、ばんごはんを食べにいった時、モリス先生は、「おくさんだけに、りょうりをちゅうもんして、自分は、がまんして、その分、お金をチップとして、ウエイトレスにあげて、クリスチャントラクトも、わたそうかな」と思ったそうです。

**In the United States, customers at a restaurant give a tip to the waitress who serves them the food.**

アメリカでは、レストランのおきやくさんは、かいけいよりも、おおめにはらって、ウエイトレスに、チップとして、お金をあげるしゅうかんがあります。

**So when he paid for his meal, he gave the waitress the big tip along with a Christian tract that explained about the gospel of Jesus.**

ですから、モリス先生は、かいけいをする時に、このウエイトレスに、おおめのチップとイエス様の福音についての小さなトラクトをテーブルにおきました。

**For the next month, he prayed that God would bless him with more money so that he could leave an even bigger tip the next time.**

つぎに、レストランに行く時には、前よりも、もっとおおめにチップをあげられるように、一ヶ月ずっと祈っていました。

**The next month, he and his wife went to the same restaurant. The same waitress served them.**

つぎの月、おくさんといっしょに同じレストランに行って、同じウエイトレスに会いました。

**Let me give you a little explanation. A tip is usually 15%.**

ここで、ちょっとせつめいさせて下さい。チップは、ふだんは、かかった分の15%です。

**This second time that Robert Morris and his wife went out to dinner, the meal cost \$10, so the tip would be about \$1.50 or \$2.00.**

モリス先生とおくさんが、二回目に行った、食事代は、だいたい千円だったので、チップは、150円から200円ぐらいで、十分でした。

**The meal cost \$10, but he gave the waitress a \$50 tip. A \$50 tip for a \$10 meal is unthinkable.**

食事代は、千円でしたが、モリス先生は、ウエイトレスのために五千円のチップをテーブルにおいたそうです。

**Along with the \$50 tip, he also gave the waitress a booklet about salvation.**

五千円のチッププラス、救いについての小さな本をテーブルにおきました。

**The next month, they went to the same restaurant. They were eager to see the waitress.**

つぎの月も、ウエイトレスに会いたかったので、同じレストランに行きました。

**When the waitress saw them, she said, "I read the booklet that you gave me. I prayed the prayer that was written at the end of the tract and I received Jesus."**

ウエイトレスが、モリス先生ふうふのところに来て、「いただいた本をよませていただきました。そして、さいごのところに書いてあった祈りを祈って、私はイエス様を受け入れました」と言ったそうです。

**Robert Morris and his wife were thrilled!**

モリス先生ふうふは、大喜びでした。

**Then the waitress said, "Then I called my husband on the phone and read him the entire booklet, he prayed the prayer too and he received Jesus."**

ウエイトレスは、そのあとも、話つづけて、「あれから、主人に電話して、その小さな本をぜんぶ、電話で読んであげたら、かれも、イエス様を受け入れる祈りをしたんですよ」と言ったそうです。



**Robert Morris said, "That's wonderful. But why did you call your husband? Is he on a business trip?"**

モリス先生は、「すばらしいですね。でも、どうして、電話で、ご主人に話したんですか。しゅっちょう中ですか？」と聞きました

**The waitress was a little embarrassed and said, "No, my husband is in prison. He will get out in two or three years. We both want to thank you for leaving me the tract and being so generous. Money has been scarce since he went to prison."**

「いいえ。」ウエイトレスは、ちょっとはずかしそうに、「主人は、今けいむしょに入っていて、あと2、3年ごに出てきます。イエス様についての本と、かんだいな心で、チップを下さったこと、私たち2人は、とってもありがたいと思っています。主人は、けいむしょにいるので、お金が本

**Over the next few years, Robert Morris and his wife disciplined this waitress and she grew strong in faith.**

当にたいへんだったので、たすかりました」と話してくれました。そのご、何年もの間、モリス先生とおくさんは、このウエイトレスに会って、聖書について 学んだので、かのじよの信仰は、つよくなりました。

**They also met her husband in prison and he grew in faith.**

先生ごふうふは、けいむしょに行って、ご主人にあっていたので、かれもまた、信仰をつよくなりました。

**When he was released, he and his wife joined the church and they were baptized together.**

そのご、けいむしょから出て、おくさんと2人で、教会に行って、教会いんとなり、いっしょにせんれいを受けたそうです。

**Because Robert Morris and his wife gave generously, God blessed the situation and this couple's lives were changed.**

モリス先生とおくさんは、かんだいな心をもって、お金を心からささげたので、神様が、このウエイトレス`ごふうふを救って下さり、2人の 生活は、まったくかわりました。

**I know that we are living in hard financial times.**

私たちは、げんざい、けいざいてきにたいへんなじだいだということが分かっています。

**Everyone works very hard at their jobs, money is tight and no one in our church is rich. Therefore there are times when it is really hard to tithe.**

みなさんは、仕事も一生懸命で、お金もたいへんだし、この教会の中に、大金持ちの人は、いないので、十一けんきんをするのは、たいへんな時もあると分かっていますが、

**But again, today, we have read in the Word about how God has promised to bless us when we obey Him.**

今日も、神様にしたがうと祝福して下さるといふ御言葉を讀んでいただきました。

**Our amount of our tithe may be small, but the amount doesn't matter – it is our heart that matters.**

私たちが、ささげる十分の一が、たとえ小さなきんがくでも、かまいません。ささげる心が、たいせつなのです。

**When we joyfully tithe and generously give, God blesses us richly.**

喜んで、かんだいな心をもって、十一けんきをささげたら、神様は、ゆたかに祝福して下さいます。

**We when think about our finances, let us remember the cross of Jesus.**

お金のことを考える時、イエス様の十字架を思い出しましょう。

**We give generously because God gave generously to us on the cross.**

十字架上で、神様は、私たちのために、すべてをささげて下さったので、私たちも、神様にすべてをささげていきましょう。

**Before we partake of communion today, let's join our hearts together and sing, "Jesus, the Love of God."**

せいさんしきをいただく前に、心をつにして、「主イエス神の愛」といふ賛美を神様にささげていきましょう。